

【資料1】

大阪市結核対策指針進捗状況

大阪市結核対策基本指針進捗状況（平成26年3月）

基本指針【目標】	平成22	平成23	平成24	平成25	平成26	平成27	平成28	平成29	平成30	平成31	平成32	備 考
大目標：10年間で結核罹患率半減【平成32年：25以下】 《平成21年：49.6》	47.4	41.5	42.7									
副次目標												
・喀痰塗抹陽性患者罹患率半減【平成32年：10以下】 《平成21年：23.9》	20.8	18.6	19.1									
・小児（14歳以下）結核患者の発生ゼロ【平成32年：0人】 《平成21年：2人》	0～4歳 5～9歳 10～14歳 合計	0 2 1 3	1 0 0 1 2									
・菌陽性初回治療肺結核患者の多剤耐性率減少【平成32年：0.5%以下】 《平成21年：0.7%》	初回治療肺結核のうち薬剤感受性判明数 初回治療多剤耐性患者数（%） 再治療肺結核のうち薬剤感受性判明数 再治療多剤耐性患者数（%）	688 8 (1.2) 73 4 (5.5)	600 5 (0.8) 61 5 (8.2)	607 8 (1.3) 76 3 (3.9)								

1. 適正な結核治療の推進												
①適正な治療												
●新登録肺結核患者の治療失敗・脱落中断割合を3%以下 《平成21年：6.5%》	4.0%	6.2%	※									
★新登録全結核患者80歳未満中PZAを含む4剤標準治療割合を85%以上 《平成21年：83.2%》	84.2%	84.0%	82.0%									
②多剤耐性結核の対応												
●新登録肺結核患者の再治療率を5%以下 《平成21年：10.5%》	再治療者数（%）	114 (10.5)	99 (10.3)	119 (12.4)								
●再治療者のうち治療終了後2年以内の再発を10%以下にする 《平成21年：18.0%》	(例) H21-23に治療/H23再治療者数	23 (20)	14 (14)	11 (9.2)								

大阪市結核対策基本指針進捗状況（平成26年3月）

基本指針												備 考
	平成22	平成23	平成24	平成25	平成26	平成27	平成28	平成29	平成30	平成31	平成32	
③患者管理の徹底												
●新登録患者（喀痰塗抹陽性患者）に対する3日以内の面接を100%実施 《平成21年：82.5%》	79.9%	80.9%	88.8%									
●新登録患者（喀痰塗抹陽性患者以外）に対する7日以内の面接を100%実施	62.8%	71.6%	76.0%									
●肺結核菌培養・感受性・同定検査結果を2か月以内に95%把握 ＜短期目標85%、中期目標90%＞												
菌培養把握/肺結核	—	93.9%	92.7%									
感受性把握/培養陽性肺結核	—	89.4%	86.5%									
同定把握/培養陽性肺結核	—	84.9%	90.4%									
④服薬支援の推進												
★肺結核DOTS（週1回以上）開始率												
開始率（d/a - b - c）	—	79.5%	75.6%									
全肺結核患者（a）	—	967	975									
肺結核陰性患者DOTS導入検討リスク項目なし者（b）	—	139	112									
院内DOTS・DOTS不可者数（c）	—	296	265									
実施者数（d）	—	423	459									
*平成23・24年の週1回以上のDOTS対象者は塗抹陽性患者とリスクアセスメント項目に該当した塗抹陰性患者												
●あいりん地域の肺結核患者を対象とした「あいりんDOTS」（週1回以上）の開始率80%以上												
開始率（b/a）	—	82.8%	83.6%									
DOTS実施可能者（a）	—	58	55									
DOTS実施者（b）	—	48	46									
●あいりん地域以外の肺結核患者を対象とした「ふれあいDOTS」（週1回以上）の開始率80%以上												
開始率（b/a）	—	57.1%	54.3%									
DOTS実施可能者（a）	—	686	676									
DOTS実施者（b）	—	392	367									
●あいりん地域以外の肺結核患者を対象とした「ふれあいDOTS」（週1回以上）の中で、喀痰塗抹陽性患者に対する開始率85%以上												
開始率（b/a）	—	82.1%	82.5%									
DOTS実施可能者（a）	—	341	275									
DOTS実施者（b）	—	280	227									

大阪市結核対策基本指針進捗状況（平成26年3月）

基本指針												備 考
	平成22	平成23	平成24	平成25	平成26	平成27	平成28	平成29	平成30	平成31	平成32	
2. 早期発見・早期治療の徹底												
①接触者健診の徹底												
●喀痰塗抹陽性患者にかかる登録直後及び2か月後の（個別）接触者健診を100%実施 《平成21年：94.3%》	—	—	94.0%									
●（個別）接触者健診対象者への健診完了率（2年間）80%以上 《平成21年：76.2%》	—	—	68.4%									
●喀痰塗抹陽性患者にかかる登録直後及び2か月後の（集団）接触者健診を100%実施 《平成21年：99.1%》	97.2%	83.6%	95.7%									
●（集団）接触者健診対象者への健診完了率（2年間）80%以上 《平成21年：69.4%》	—	—	86.4%									
②リスクグループ等への対策												
ア. あいりん地域対策												
★あいりん地域における結核罹患状況												
	あいりん患者数	155	128	95								
	あいりんホーム患者数	71	51	18								
	あいりん肺結核患者数	145	123	88								
	あいりん肺結核塗抹陽性患者数 (%)	65 (45)	52 (42)	43 (45)								
	あいりん有空洞肺結核患者数 (%)	37 (26)	32 (26)	11 (12)								
●あいりん地域における結核健診*	受診者数	3570	3138	2927								
	要精密検査者数	35	14	3								
	要医療者数	86	62	65								
	結核患者数	37	19	19								
	患者発見率	1.04%	0.61%	0.65%								
	あいりん地域内での健康教育実施数	1	1	1								
イ. ホームレス対策												
●ホームレスに対する結核健診	受診者数	—	—	—								
	要医療者数	—	—	—								
	結核患者数	—	—	—								
	患者発見率	—	—	—								
ウ. 外国人対策												
●日本語学校に所属する外国人に対する結核健診	受診者数	—	1,067	1927								
	要医療者数	—	27	24								
	結核患者数	—	4	10								
	患者発見率	—	0.37%	0.52%								
	日本語学校での健康教育実施数	—	65	48								
エ. 高齢者対策												
●高齢者に対する結核健診	受診者数	—	1,440	1181								
	要医療者数	—	187	80								
	結核患者数	—	1	1								
	患者発見率	—	0.07%	0.08%								
	老人保健施設での健康教育実施数	—	505	527								
オ. 医療従事者対策												
★医療機関の定期健康診断実施報告書提出率	—	1.3%	13.3%									

大阪市結核対策基本指針進捗状況（平成26年3月）

[illegible]

第1回大阪市結核対策評価委員会 説明資料

I. 地域 DOTS 実施状況と治療成績

1. DOTS タイプ分類方法
2. 医学的・社会的リスク項目
3. 新登録喀痰塗抹陽性肺結核患者 DOTS 実施状況
4. 新登録喀痰塗抹陰性肺結核患者 DOTS 実施状況

II. 結核発病ハイリスク者に対する結核健診および健康教育

- A. 外国人対策（日本語学校）
- B. 高齢者対策（老人保健施設）
- C. 高齢者対策（老人福祉センター）

III. 西成区特区構想における結核健診

地域DOTS実施状況と治療成績

1 DOTSタイプ分類方法

I. 院内 DOTS	入院中に内服終了した患者
	※退院後治療されていない患者で、入院中の死亡・転出・自己退院などの脱落中断者（連絡不可）を含む
II. 地域 DOTS	退院後に内服終了した患者
	Aタイプ : 週5回以上
	Bタイプ : 週1回～2回
	Cタイプ : 月1回～2回以上
III. 未実施	服薬期間中に、トータル2か月以上 DOTS 未実施期間がある患者
	※院内 DOTS から地域 DOTS 移行期に、地域 DOTS を拒否した者（連絡可能）を含む
IV. 不可	重篤な状態や死亡後 TB 判明等、TB 治療できなかった患者

- ・ ビジブルの「DOTS タイプ」欄を集計。
- ・ 2種類以上のDOTSタイプを実施した場合は、回数の少ないタイプとした。
ただし、回数の少ないタイプが1ヶ月以内の場合は、回数の多いタイプとした。

2 医学的・社会的リスク項目

医学的リスク項目	社会的リスク項目:
1 薬剤耐性(H・R・HR)	1 登録時住所不定
2 糖尿病	2 治療中断歴
3 免疫抑制剤・抗がん剤使用	3 服薬協力者なし(単身者)
4 副腎皮質ホルモン剤使用	4 介護の必要な人
5 人工透析	5 アルコール・薬物依存
6 HIV/AIDS	6 精神疾患あり(疑い含む)
7 肝障害	7 経済的な問題
8 副作用	8 病識・理解力低い
	9 不規則な生活
	10 その他

3 新登録喀痰塗抹陽性肺結核患者DOTS 実施状況

(1)DOTS 実施および脱落中断率の推移

平成 22 年から 24 年の新登録喀痰塗抹陽性肺結核患者のうち死亡・転出・治療中を除く DOTS
タイプ別実施状況

	H22 年	H23 年	H24 年
院内 DOTS	54 (16.8%)	44 (12.6%)	37 (11.0%)
Aタイプ	21 (6.5%)	19 (5.4%)	37 (11.0%)
Bタイプ	226 (70.2%)	259 (74.0%)	227 (67.6%)
Cタイプ	19 (5.9%)	26 (7.4%)	35 (10.4%)
未実施	2 (0.6%)	2 (0.6%)	0 (0.0%)
不可	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
計	322 (100%)	350 (100%)	336 (100%)
脱落中断	15 (4.7%)	12 (3.4%)	7 (2.1%)

(2) 医学的・社会的リスク項目数別地域 DOTS タイプ

(死亡・転出・治療中、院内 DOTS、DOTS 不可、リスク項目不明を除く)

	平成 23 年 (n=305)					平成 24 年 (n=298)				平成 23 年	平成 24 年
リ ス ク 項 目	A タ イ プ	B タ イ プ	C タ イ プ	未 実 施	計	A タ イ プ	B タ イ プ	C タ イ プ	計	Aタイプ実施率	
0	0	64	2	1	67 (22.0%)	3	45	5	53 (17.8%)	0.0%	5.7%
1	7	82	10	1	100 (32.8%)	6	71	14	91 (30.5%)	7.0%	6.6%
2	7	59	6	0	72 (23.6%)	4	56	9	69 (23.2%)	9.7%	5.8%
3	3	24	4	0	31 (10.2%)	15	36	1	52 (17.4%)	9.7%	28.8%
4	0	18	1	0	19 (6.2%)	4	13	4	21 (7.0%)	0.0%	19.0%
5	1	9	3	0	13 (4.3%)	3	5	2	10 (3.4%)	7.7%	30.0%
6	1	2	0	0	3 (0.9%)	0	0	0	0 (0.0%)	33.3%	0.0%
7	0	0	0	0	0 (0.0%)	2	0	0	2 (0.7%)	0.0%	100%

4 新登録喀痰塗抹陰性肺結核患者DOTS 実施状況と治療成績

(1)DOTS 実施および脱落中断率の推移

平成 23 年、24 年の新登録喀痰塗抹陰性肺結核患者のうち死亡・転出・治療中を除く DOTS
タイプ別実施状況

	H23 年	H24 年
院内 DOTS	70 (18.8%)	42 (10.9%)
Aタイプ	10 (2.7%)	41 (10.7%)
Bタイプ	96 (25.7%)	109 (28.4%)
Cタイプ	167 (44.8%)	164 (42.7%)
未実施	30 (8.0%)	27 (7.0%)
不可	0 (0.0%)	1 (0.3%)
計	373 (100%)	384 (100%)
脱落中断	42 (11.3%)	40 (10.4%)

(2) 医学的・社会的リスク項目数別地域 DOTS タイプ

(死亡・転出・治療中、院内 DOTS、DOTS 不可、リスク項目不明を除く)

リ ス ク 項 目	平成 23 年 (n=303)					平成 24 年 (n=298)					平成 23 年	平成 24 年
	A タ イ プ	B タ イ プ	C タ イ プ	未 実 施	計	A タ イ プ	B タ イ プ	C タ イ プ	未 実 施	計	B タイプ実施率	
0	0	7	77	9	93 (30.7%)	0	10	48	6	64 (18.8%)	7.5%	15.6%
1	4	21	55	10	90 (29.7%)	4	32	63	11	110 (32.3%)	27.8%	34.5%
2	2	25	28	9	64 (21.1%)	15	33	34	8	90 (26.4%)	42.2%	53.3%
3	2	26	4	1	33 (10.9%)	8	22	11	0	41 (12.0%)	84.8%	73.2%
4	1	13	3	0	17 (5.7%)	9	10	5	2	26 (7.6%)	82.4%	73.1%
5	0	2	0	1	3 (0.9%)	4	2	2	0	8 (2.3%)	66.7%	75.0%
6	0	2	0	0	2 (0.7%)	1	0	1	0	2 (0.6%)	100%	50.0%
9	1	0	0	0	1 (0.3%)	0	0	0	0	0 (0.0%)	100%	0.0%

結核発病ハイリスク者に対する結核健診および健康教育

A. 外国人対策（日本語学校）

大阪市にある日本語学校： 34 校

うち専修学校（健診義務あり）： 13 校

その他（株式会社立など）： 21 校

1. 結核健診

平成 23 年度より、健診義務の対象となっていない者（専修学校以外および専修学校のうち短期コースの者）に対する健診を実施

(1) 健診結果（重複受診者、日本出生、出身国不明を除く）

	平成 23 年	24 年	25 年
受診者数 a	1055	1747	2064
学校数	11	17	16
要精検数	27	24	24
活動性結核患者数 b	4	10	5
患者発見率(%) b/a	0.4	0.6	0.2

(2) 受診者の背景

①性別

男性：2599、女性：2265、不明 2

②年齢（平均±標準偏差）

23.3±4.3 歳

20 代が 74.7%

③出身国

中国：54.3%、韓国：19.9%、ベトナム：15.3%、インドネシア：2.1%、タイ：1.4%
その他：7.0%

④入国からハイリスク健診受診までの期間

平均±標準偏差： 164.5±199.2 日

中央値（範囲）： 67(3-3877) 日

⑤患者発見率（3 年間合計）

受診者数： 4866

活動性結核患者数： 19（発見率 0.4%）

年齢： 23.3±2.7 歳

入国～健診受診までの期間（不明 2 名除く）： 146.1±104.0 日

中央値（範囲）： 137（17-401）日

塗抹陽性（不明 3 名除く）： 16 名中 2 名（12.5%）

2. 健康教育

平成 23 年度より、学校関係者および学生に対し健康教育を実施

年度	平成 23 年	平成 24 年
実施校数	5 校	3 校
実施回数	5 回	4 回
受講者数	65 人	88 人

B. 高齢者対策（老人保健施設）

大阪市にある老人保健施設： 63 施設

1. 結核健診

平成 23 年度より、老人保健施設入所者に対する健診を実施

(1) 健診結果（のべ人数）

	平成 23 年	24 年	25 年
受診者数 a	1440	1181	1439
要精検数	187	80	142
活動性結核患者数 b	1	1	0
患者発見率(%) b/a	0.07	0.08	0

(2) 受診者の背景

①性別

男性：924、女性：3045、不明 91

②年齢（平均±標準偏差、不明 1 名除く）

84.4±8.5 歳

③患者発見率（3 年間合計）

受診者数： 4060

活動性結核患者数： 2

患者発見率： 0.05%

2. 健康教育

平成 23 年度より、老人保健施設の職員に対し健康教育を実施

年度	平成 23 年	平成 24 年
実施施設数	16 施設	22 施設
実施回数	16 回	25 回
受講者数	505 人	735 人

C. 高齢者対策（老人福祉センター）

大阪市老人福祉センター： 26 施設

1. 結核健診

平成 25 年度より、老人福祉センターにおいて健診を実施（15 施設）

(1) 受診者の背景

①性別

男性：115、女性：270

②年齢（平均±標準偏差）

75.2±5.8 歳

③健診結果

受診者数： 385

要精検数： 20

活動性結核患者数： 0（平成 26 年 3 月 4 日現在）

2. 健康教育

平成 25 年度より、老人福祉センターに集う高齢者に対し健康教育を実施

西成区特区構想における結核健診

1 健診の種類

★保健福祉センターで行われる健診：毎日健診・検診車(CR車)を使つての健診

★保健福祉センター分館で行われる健診

★あいりん地域内健診

★医療機関委託健診・65歳以上生活保護者・北東部一部地域住民

2 保健福祉センターで行われる健診

毎日健診：平成24年10月からほぼ毎日実施

・各区で実施している結核健診(15歳以上の住民対象、月1回)

・生活保護新規申請者

・生活保護受給者及び65歳以上の区民

生活保護受給者については登録医療機関(主治医)での健診を勧奨し、主治医のない者を中心に毎日健診を勧奨

検診車(CR車)を使つての健診

平成24年度：地域毎にあらかじめ決められた場所に集合し、区役所まで送迎

保健福祉センター内で結核健診と健康教育を実施

平成25年度：地域で集まっている場所(ふれあい喫茶など)へ検診車を配車

健診及び健康教育を実施(平成26年1月より開始)

3 保健福祉センター分館で行われる健診

施設入所時健診：ケアセンター、救護施設入所時、臨泊等

結核療養相談：医師との相談の結果、胸部X線撮影が必要な場合

その他：特掃更新時、アパートで勧奨された、サポーターハウスで勧奨された等

4 医療機関委託健診(平成25年2月から開始)

対象：65歳以上生活保護受給者、15歳以上の北東部一部地域住民

委託医療機関数：当初37か所 ⇒ 現在47か所

(あいりん地域内2か所) (あいりん地域内5か所)

5 健診受診者数及び結核発見率

平成25年4月～平成26年1月

	受診者数	患者発見数	発見率
西成区保健福祉センター(毎日健診)	1849	9	0.49%
西成区保健福祉センター(検診車)	135	0	0.0%
西成区保健福祉センター(分館)	1606	17	1.06%
あいりん地域内健診(検診車)	1891	10	0.53%
医療機関(65歳以上)	383	0	0.0%
医療機関(北東部)	521	1	0.19%
計	6390	37	0.58%